

平成22年度 一般会計補正予算説明資料

4款 衛生費

1項 公衆衛生費

健康政策課 (内線: 7857)

3目 予防費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)鳥取県ワクチン接種緊急促進基金造成事業	0	534,573	534,573	534,573				
トータルコスト	0	534,573	534,573	〔補正に係る主な業務内容〕				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人					
(新)鳥取県ワクチン接種緊急促進基金事業	0	129,545	129,545			(基金繰入金) 128,857	688	
トータルコスト	0	129,545	129,545	〔補正に係る主な業務内容〕				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	補助金交付業務				

工程表の政策目標(指標)

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

国の22年度補正予算により県へ交付が予定されている「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特別交付金(仮称)」をもとに「鳥取県ワクチン接種緊急促進基金」を創設し、ワクチン接種を促進する。

2 主な事業内容

予防接種法上の定期接種化に向けた検討が行われることとなっている子宮頸がん予防(HPV)ワクチン、ヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンについて、接種対象年齢層に、緊急にひととおりの接種を提供、促進するための基金を積み立て、ワクチン接種事業を行う市町村へ助成する。

(1) 積立金額 534,573千円

内訳: ワクチン接種費529,555千円、市町村事務費2,158千円、県事務費2,860千円

(2) 基金事業の概要

子宮頸がん予防(HPV)ワクチン、ヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンについて、ワクチン接種費事業を行う市町村へ助成する。

○負担割合: 国1/2 市町村1/2

○事業年度: 平成22年度~平成23年度

○平成22年度事業費 129,545千円

(市町村へ助成) ワクチン接種費 529,555千円×3/15ヶ月×1.2=127,093千円

市町村事務費 2,158千円×1/2=1,079千円

(県事務費) 県事務費 2,860千円×3/15ヶ月×1.2×2=1,373千円

(3) ワクチン接種対象者

	対象者	接種回数
子宮頸がん予防(HPV)ワクチン	中学1年生~高校1年生	3回
ヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチン	0~4歳の乳幼児	0歳児 3回(追加分を1歳で+1回) 1歳児 1回 2~4歳児 1回
小児用肺炎球菌ワクチン	0~4歳の乳幼児	0歳児 3回(追加分を1歳で+1回) 1歳児 2回 2~4歳児 1回

3 これまでの取組状況、改善点

接種費用が高額であり接種がなかなか進まない現状にあった子宮頸がん予防(HPV)ワクチン、ヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンについて、このたび国において、子宮頸がん等のワクチン接種の促進のための補正予算が生まれ、接種助成に充てるための交付金が各県へ配分される予定となっている。

